

事例紹介

介護業務に従事しながら介護職員初任者研修の資格を取得する事業

委託事業概要

失業者を雇用し、介護施設での実務研修を行うとともに、介護資格取得のための養成講座を受講させ、福祉・介護人材の育成を行う

委託先

介護センター田中  
(職員数 45名)

新たな  
雇用創出数  
(計画・目標数)

新規雇用者数 2名

委託事業費

約273万円(平成26年度)

委託事業  
実施期間

平成26年7月～  
平成27年3月

委託業務内容

**介護職員現地実習**

グループホーム、デイサービスで認知症高齢者や高齢者の方の入浴、食事、口腔ケア、トイレ介助等の生活支援を行う。  
食事の準備、洗濯や掃除などは入居者や利用者と一緒にを行う。

**介護職員初任者研修**

週2回、約3ヶ月間養成講座を受講し、資格を取得する。

事業所の  
想い

離職者が介護職を目指すきっかけや、あるいは決意を新たにする機会となり、心強く思います。  
労働者にとっては、経験を積みながら資格を取得できるし、事業所側としても助成と人材確保の点から見て、便利な制度です。



グループホーム&デイサービス  
渚園(介護センター田中)

「自分らしく生きる」を理念にし、家事をしたり畑で野菜や花を作ったりして、各自が役割を持つことで自信を取り戻し、日々の生活を張りのあるものにしていけるよう取り組んでいます。利用者様の視点で介護できる。そんな介護士を育成したい。



散歩先の公園で歌を歌っています  
「大きな声で歌うと気持ちがいい♪」

## 主な人材育成メニュー

### ～ 現場と座学をより結びつけて ～

グループホーム、通所介護施設で介護業務に従事し、高齢者介護の基礎を介護初任者研修で学ぶ。

実際に業務に携わりながら、学んで行くので、現場での実情と照らし合わせながらより深く学ぶことが出来る。



畑仕事は大先輩に教わりながら...

### ～ 受講生の声 ～

「介護の世界は初めてです。イメージはあまり良くなかったけど、思い切って入ってみたら自分が思っていた程、悪くなかった。授業で学んだことをすぐに生かせるので、より内容が理解できて良いです。」（20代女性）。

「デイサービスでの経験はありますが、グループホームは初めてです。グループに興味があり仕事を探していたら、「仕事しながら資格も取れる」とあったので、魅力を感じ、応募しました。資格はやっぱり無いよりあった方がいいと思います。仕事も資格習得も頑張りたいです。」（20代男性）



利用者様との触れ合い。「皆さん優しいんです」

## 事業終了後の雇用継続への展開

### ～ 安定した雇用へ ～

介護現場において、慢性的な人手不足等により、介護人材の確保が難しい現状にある中、介護事業所で実際に働き現場での実務経験を積みながら、介護職員初任者研修の講座を受講し、資格の取得を目指すことにより継続的な雇用につなげていく。

研修の講座で学んだことを資格取得後も現場で生かすことにより、本人の自信と経験をより一層育てていきたい。やる気がある人には、さらなるステップアップを支援していく。